

市民が創る Jazz 音楽祭「Civic Jazz」

コース
自主
事業

申込内容

■事業の概要

市民が創るジャズ音楽祭「シビックジャズ」を昨年に引き続き本年も市民の参加を募り実施します。観客・スタッフ・演奏家、何れの形で参加しても OK！高校生・大学生は大歓迎です。レッツ エンジョイ ジャズ！

■目的

Jazz 文化を広く市民へ広報し、活動参加を促進する場をつくる。将来の音楽文化活動を担う若者への啓蒙の場をつくる。Jazz 文化の牽引の地としての文化活力のある豊中市をつくる。

シビックジャズコミュニティ

■交付決定額 500,000 円
(事業予算 1,170,000 円)



◎活動の様子

12月24日(土)、よみうり文化ホール(新千里東町)にて、『市民が創る Jazz 音楽祭「Civic Jazz」』



が行われました。600ある席は満席となり、来場者は700名を越えたそうです。開場前から多くの方が並び、出演者である豊中高等学校の生徒がパンフレットを配布していました。

コンサートには、大阪大学オーケストラや豊中高等学校吹奏楽部、地域の音楽団体、プロの演奏家など5つの団体が出演。企画会議から高校生にも参加してもらい、若者から年配の方までたくさんの市民に楽しんでもらえるようにプログラムを工夫されたそうです。また、クリスマスコンサートとしてクリスマスソングも演奏していました。

今回、特に「とよなか夢基金助成(市民公益活動推進助成金)」より助成を受けていることについて力を入れて告知していました。プログラムへの記載のほか、司会者によるアナウンス、「とよなか夢基金」ニュースの配布、募金箱設置などにより、出演者だけでなく来場者にも周知されていました。市民が創る、市民が支える音楽祭として、これからも続けていきたいという思いが感じられました。



◎リンク

▼平成22年度助成事業『Civic Jazz』の活動紹介

▼Civic Jazz Community(シビックジャズコミュニティ)のホームページ

活動紹介へ
もどる